

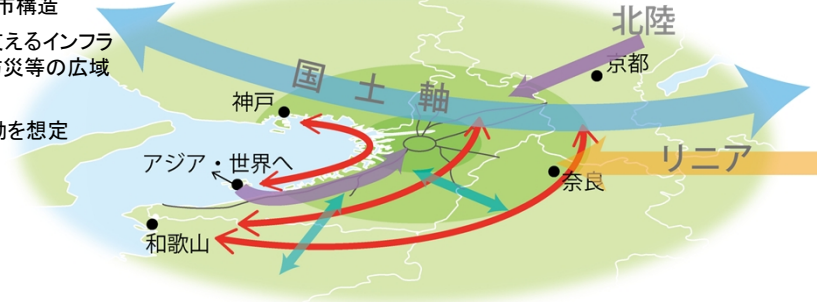
パーソントリップから見た人の移動や都市施設の立地状況、土地利用の状況等から、大阪の都市は次の3層性を有していると考えられる。
 府域を超える大阪都市圏内で、駅周辺の都市施設や各地の歴史・文化資源等が高度に発達した鉄道・道路等の広域的なネットワークにより有機的に結びつき、都心部を中心に連担した市街地を形成している。
 また、様々な都市機能がネットワークされることで多様な都市圏が重なりあい一体的な都市を形成している。

(1)大阪都市圏の都市構造

大阪都心を中心とし、鉄道や広域幹線道路により府県を超えてネットワークされた広域の都市構造

大阪都市圏の成長を支えるインフラ整備を促進し、観光・防災等の広域の戦略・計画を策定。

出勤トリップ程度の移動を想定



【大阪都市圏で考える都市機能の例】

- ・空港・港湾
- ・ターミナル駅・ビル(グランフロント大阪、ハルカス)
- ・大規模娯楽施設 (USJ、NGK、海遊館)
- ・ハイクラスホテル
- ・劇場、コンサートホール
- ・大規模なコンベンションホール
- ・広域官公庁(近畿地方整備局、高等裁判所等)
- ・基幹及び特定診療災害医療センター
- ・基幹的広域防災拠点(堺泉北港2区)
- ・観光イベント(水都、イルミネーション)

【大阪都市圏で考える施策等】

- ・空港・港湾・鉄道・高速道路
- ・国家戦略特区、国際戦略総合特区
- ・成長戦略
- ・防災・観光等の府県間連携 など

都市づくりの基本目標

1. 国際競争に打ち勝つ強い大阪の形成
2. 安全・安心で生き生きと暮らせる大阪の実現
3. 地域資源を活かした魅力と風格のある大阪の創造

都市づくりの方向性

1. 大阪にふさわしいネットワーク型都市構造の強化
2. 都市マネジメントの推進

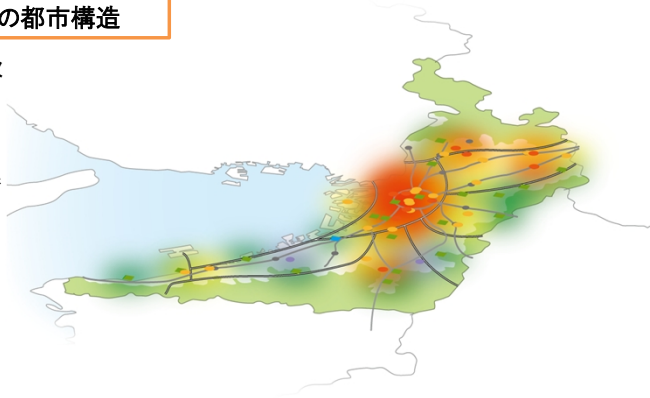


(2)高次都市機能ネットワーク型の都市構造

大阪都心と地域特性を活かした高次な都市機能が道路・鉄道でネットワークされた都市構造

公共交通により概ね1時間圏で高次な都市機能が享受でき、府域全域で多様で豊かな都市生活を実現

レクリエーション等の休日自由トリップ程度の移動を想定



【高次都市機能の例】

- ・特定機能病院
- ・地域災害医療センター
- ・大規模公園(防災公園含む)
- ・大規模文化施設(博物館、美術館等)
- ・大規模娯楽・スポーツ施設(遊園地、競技場等)
- ・大規模ショッピングセンター
- ・大規模業務施設(事務所等)
- ・4年制大学

【高次都市機能に関する施策等】

- ・大阪都心へのアクセス、連携強化
- ・都市再生緊急整備地域の指定
- ・広域防災拠点整備 など

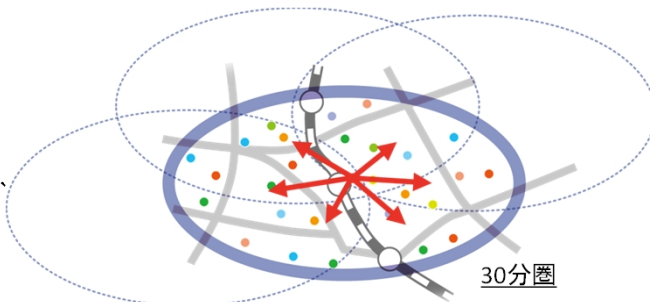
大阪府の都市計画

1. 広域的な都市計画の方針
 - ・大阪全体の都市計画の方針の策定
 - ・都市計画区域のあり方の検討
2. 市町村の都市計画との連携
 - ・都市の3層性を踏まえた都市計画の促進
 - ・市町村の施策と連携した都市計画の推進
 - ・市町村間連携の促進

(2)広域生活圏の都市構造

公共交通により概ね30分圏で商業・医療・福祉・文化・教育等の中核市レベルの都市機能が確保された都市構造

固定された圏域を設定するのではなく、市街化区域の全域で都市機能を確保
 買い物等の平日自由トリップ程度の移動を想定



【広域生活圏で考える都市機能の例】

- ・地域医療支援病院・総合病院
- ・福祉施設
- ・文化施設(文化ホール、中央図書館等)
- ・ショッピングセンター
- ・官公庁(保健所、消防署、税務署、ハローワーク等)

【広域生活圏で考える施策等】

- ・地域交通(バスネット等)
- ・地域公的施設の最適利用 など